



私たちは、持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。

2024年8月1日発行

承認	作成
笛	辰 本
社長	管理責任者



目次-1/3

策定(Plan)

1. 組織の概要

① 事業所名 ···P.5

② 所在地 ···P.5

③ 代表者 ····P.5

④ 管理責任者 ···P.5

⑤ 連絡先 ···P.5

⑥ 事業の概要 ・・・・P.6

⑦ 事業規模 ····P.6

⑧ 対象範囲(認証・登録範囲)・・・P.7

⑨ レポートの対象期間 ・・・・P.7

⑩ レポートの発行日・・・・P.7

2. 経営における課題とチャンス ・・・P.8-11

3. 環境経営方針 ···P.12-13

4. 環境経営目標 ···P.14-19

① 基準値設定 ···P.14

② 単年度、中期目標 ···P.15-17

③ 環境経営計画 ···P.18-19

実施(Do)

5. 環境経営計画及に基づき実施した取組内容 ・・・P.20-22

目次-2/3

確認及び評価(Check)

6. 環境経営目標の実績

··· P.23-25

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、次年度の取組内容

① 二酸化炭素排出量の削減 ・・・・ P.26-27

② 省エネルギー ··· P.28-35

④ 水使用量の削減 · ・・・ P.38-41

⑤ コピー用紙購入 ・・・・ P.42-43

⑥ 梱包材購入量 · · · P.44-45

⑦ 環境対応品購入 ··· P.46-47

⑧ マテリアルバランス ・・・・ P.48-50

⑨ その他の取組・・・ P.51-55

目次-3/3

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

① 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

② 違反、訴訟等の有無 ・・・・ P.58

··· P.56-57

評価と見直し(Act)

9. 代表者による全体評価と見直し・指示 ・・・ P.59

10. 環境経営レポートの公表と活用 ・・・・ P.60

1.組織の概要一会社案内=1/3

1.事業所名

株式会社ヒノックス

②.所在地

本社: 〒193-0835

東京都八王子市千人町2丁目12番5号

第二工場: 〒193-0835

東京都八王子市千人町2丁目15番5号

③.代表者

代表取締役社長 依田 享

④.管理責任者

環境管理責任者 辰本 靖

⑤.連絡先

TEL:042-665-3991(代表)

FAX: 042-665-2223

URL: http://www.hinox.co.jp/

5

1.組織の概要一会社案内=2/3

⑥.事業の概要

電源機器(産業用スイッチング電源機器)及び情報システム機器

(情報伝送機器・モデム・監視装置等)の開発、設計、製造、販売



(7)事業規模

年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上金額	9億1,000万	9億5,500万	10億7,600万
従業員数	38名	38名	37名
床面積(本社)	1,606m ²	1,606m ²	1,606m²
床面積(第二工場)	661m²	661m²	661m ²

※構内:北斗電子(14名)

1-組織の概要会社案内-3/3

- ⑧.対象範囲
 - 認証登録日:2005年5月24日 認証登録番号:0000404
 - ・対象範囲:組織の概要①、②、⑥に記載。

⑨.レポートの対象期間2023年4月1日~2024年3月31日

⑩.レポートの発行日 2024年8月1日

2.経営における課題とチャンス-1/4

内部課題とチャンス

技術:部品廃品により再設計を必要としている

製品の設計/評価/量産工程の具体化すること。

営業:製造中止部品を中心とした部材管理データの

作成及び活用方法を確立する。

購買:難入品の入手について方策の検討し実施する。(継続)

生産:製造原価の更新管理と製造検査工程の立案や実施に際して、

他部門とも連携して生産会議で情報共有する。(継続)

2.経営における課題とチャンス-2/4

品質:各部門の管理規定の見直して改善する。

受入:部品の保管、保管スペースの確保を更に改善する。(継続)

総務:庶務関連業務の労力配分の見直しと移譲を検討、実施する。(継続)

2.経営における課題とチャンス-3/4

外部課題とチャンス

技術:顧客ニーズの多様化に対応し、新製品や新技術を検討する。

営業:新規開発品の仕様まとめ顧客や新市場へ調査を開始する。

購買:製造中止部品を中心とした部材情報を入手し、部材管理データの作成 及び活用方法を確立する。

2.経営における課題とチャンス-4/4

生産:新設備の具体的導入、及びオペレーションの安定化を図る。

品質:生産ラインの画像検査機で、検査可能な製品を増加させる。

受入:取引先を含む廃品処理部品について検討する。

総務:委託業者の協力を得て消防訓練の継続する。

第二工場の省エネ照明への変更を検討する。

3. 環境経営方針-1/2

基本理念

当社は、主に情報通信およびパワーエレクトロニクスの分野におけるメーカーとして、業界に信頼されることを目指し、環境経営方針を定めて、全従業員に説明し、掲示し、周知徹底し、継続的な改善を誓約する。

3. 環境経営方針-2/2

行動指針

- 1. 事業活動で使用する資源やエネルギー消費量を削減する。
- 2. 事業活動から排出される二酸化炭素の排出量の削減及び廃棄物排出の 抑制、再利用、再生利用を推進する。
- 3. 生物の多様性に及ぼす影響の低減及び持続可能な社会の構築に貢献拡大するために、地球温暖化に係わる事項を把握して温暖化防止に取組む。
- 4. 環境に配慮した顧客ニーズの高い製品を開発する。
- 5. 環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。
- 6. 環境保全に関連する法規制等の遵守を誓約する。

制定日:2012年 4月 1日 改定日:2024年 4月 1日 株式会社 ヒノックス 代表取締役 依田 享

4. 環境経営目標-1/6

① 基準値設定(2022年度実績)

※ 印の項目においては、第二工場は非該当です。

古口	出止	基準値 (全体)	基準値(本社)	基準値(第二工場)
項目	単位	(昨年度の実績にて算出)		
二酸化炭素排出量	kg-CO	94,604	77,673	16,931
電力使用量	kWh	249,504	204,906	44,598
ガソリン使用量	િ	338	268	70
オーバーホール受注台数	※ 台数	84	84	非該当
廃棄物排出量	. kg	4,091	4,091	非該当
水使用量	m³	428	385	43
コピー用紙購入量	. kg	440	440	非該当
梱包材購入量	. kg	1,915	1,915	非該当
環境対応品購入	※ 円	購入比率85%以上	購入比率85%以上	非該当

4. 環境経営目標-2/6

②-① 単年度、中期目標(全体)

環境目標項目				2023	3年度	2024	4年度	202	5年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	前年比	総量	-1%	93,658	-1%	92,721	-1%	91,794
			削減量		▲ 946		▲ 937		▲ 927
電力使用量	kWh	前年比	総量	-1%	247,009	-1%	244,538	-1%	242,094
			削減量		▲ 2,495		▲ 2,471		▲ 2,444
ガソリン使用量	kg	前年比	総量	-1%	334	-1%	331	-1%	328
			削減量		A 4		▲ 3		▲ 3
オーバーホール	台数	前年比	総量		84	-同等	84	同等	84同等
受注台数			削減量						
廃棄物排出量	kg	前年比	総量	-1%	4,050	-1%	4,010	-1%	3,970
			削減量		▲ 41		4 0		4 0
水使用量	m³	前年比	総量	-1%	424	-1%	419	-1%	415
			削減量		A 4		▲ 4		4
コピー用紙購入量	kg	目標値	受注	-1%	436	-1%	432	-1%	428
			目標値		A 4		▲ 4		4
梱包材購入量	kg	前年比	総量	-1%	1,896	-1%	1,877	-1%	1,858
			削減量		▲ 19		▲ 19		▲ 19
環境対応品購入	円	目標値	総額	購入品総額	85%以上	購入品総額	85%以上	購入品総額	85%以上

4. 環境経営目標-3/6

②-② 単年度、中期目標(本社)

環境目標項目				2023	3年度	2024年度		2025	年度
二酸化炭素排出量	kg-CO₂	前年比	総量	-1%	76,896	-1%	76,127	-1%	75,366
			削減量		▲ 778		▲ 769		▲ 761
電力使用量	kWh	前年比	総量	-1%	202,857	-1%	200,828	-1%	198,820
			削減量		▲ 2,049		▲ 2,029		▲ 2,008
ガソリン使用量	kg	前年比	総量	-1%	265	-1%	263	-1%	261
			削減量		▲ 3		▲ 2		▲ 2
オーバーホール	台数	前年比	総量	同等	84	同等	84	同等	84
受注台数			削減量						
廃棄物排出量	kg	前年比	総量	-1%	4,050	-1%	4,010	-1%	3,970
			削減量		▲ 41		4 0		4 0
水使用量	m³	前年比	総量	-1%	381	1%	377	-1%	373
			削減量		A 4		4		4
コピー用紙購入量	kg	目標値	受注	-1%	436	-1%	432	-1%	428
			目標値		A 4		4		4
梱包材購入量	kg	前年比	総量	-1%	1,896	-1%	1,877	-1%	1,858
			削減量		▲ 19		▲ 19		▲ 19
環境対応品購入	円	目標値	総額	購入品総額	頁85%以上	購入品総額	頁85%以上	購入品総額	[85%以上

4. 環境経営目標-4/6

②-③ 単年度、中期目標(第二工場)

環境目標項目				2023	年度	2024	年度	2025	年度
二酸化炭素排出量	kg-CO₂	前年比	総量	-1%	16,762	-1%	16,594	-1%	16,428
			削減量		▲ 176		▲ 168		▲ 166
電力使用量	kWh	前年比	総量	-1%	44,152	-1%	43,710	-1%	43,274
			削減量		▲ 446		▲ 442		▲ 436
ガソリン使用量	kg	前年比	総量	-1%	69	-1%	68	-1%	67
			削減量		1		1		1
オーバーホール	台数	前年比	総量		非該当		非該当		非該当
受注台数			削減量		非該当		非該当		非該当
廃棄物排出量	kg	前年比	総量	-1%	非該当	-1%	非該当	-1%	非該当
			削減量		非該当		非該当		非該当
水使用量	m³	前年比	総量	-1%	43	-1%	42	-1%	42
			削減量		A 0		A 0		A 0
コピー用紙購入量	kg	目標値	受注	-1%	非該当	-1%	非該当	-1%	非該当
			目標値		非該当		非該当		非該当
梱包材購入量	kg	前年比	総量	-1%	非該当	-1%	非該当	-1%	非該当
			削減量		非該当		非該当		非該当
環境対応品購入	円	目標値	総額	購入品総額	85%以上	購入品総額	[85%以上	購入品総額	[85%以上

4. 環境経営目標-5/6

③-①環境経営計画

・本社

	項目	活動内容
1	二酸化炭素排出量の削減 13 端端。	電力使用量の削減 ガソリン使用量の削減 廃棄物排出量の削減
2	電力使用量の削減	節電の啓発および省エネ(設備の確認) 蛍光灯のプルスイッチによる間引き、照明器具清掃 エアコンの温度設定(冷房28℃暖房20℃)、空調の使用 扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用 事業活動おいて使用する設備(未使用時オフ)
3	ガソリン使用量の削減 ジャー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	エコドライブ(急発進、急加速、アイドリングストップ) 用途に合わせて公共交通機関の優先利用
4	オーバーホール二酸化炭素排出量の削減 2 3 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2	製品のオーバーホール営業活動 経年劣化部品を交換して可能な限り再使用
5	廃棄物排出量の削減 13 歳続 17 歳後 20 日本 18 歳 20 日本 18 は	抑制、再使用、再生利用の推進 廃棄物の分別、再徹底、削減の推進
6	水使用量の削減	蛇口付近に節水の表示(自動水栓) 生活用水以外は洗車など使用を控える トイレに音発生器「音消し」による無駄な水削減
7	コピ−用紙使用量の削減 17 編纂 20 17	両面印刷、両面コピーの推進、ミスコピー防止 裏紙の使用、電子化、ペーパーレス化
8	梱包材の削減 4 端端 1 端	梱包材の見直し 梱包材の再使用、再生利用、推進
9	環境対応品購入の推進 (2 ***********************************	環境委対応品購入の推進 購入品目の拡大、コスト把握

4. 環境経営目標-6/6

③-2環境経営計画

• 第二工場

	項目	活動内容
1	二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 ガソリン使用量の削減 廃棄物排出量の削減
2	電力使用量の削減 13 8888年 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	節電の啓発および省エネ(設備の確認) 蛍光灯のプルスイッチによる間引き、照明器具清掃 エアコンの温度設定(冷房28℃暖房20℃)、空調の使用 扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用 事業活動おいて使用する設備(未使用時オフ)
3	ガソリン使用量の削減	エコドライブ(急発進、急加速、アイドリングストップ) 用途に合わせて公共交通機関の優先利用
4	オーバーホール二酸化炭素排出量の削減	非該当
5	廃棄物排出量の削減 17 編纂 17 M 17	抑制、再使用、再生利用の推進 廃棄物の分別、再徹底、削減の推進
6	水使用量の削減	蛇口付近に節水の表示(自動水栓) 生活用水以外は洗車など使用を控える トイレ/に音発生器「音消し」による無駄な水削減
7	□ピ−用紙使用量の削減 15 ***** 17 ***************************	両面印刷、両面コピーの推進、ミスコピー防止 裏紙の使用、電子化、ペーパーレス化
8	梱包材の削減 4 記録 14 3000 15 14 3000 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	梱包材の見直し 梱包材の再使用、再生利用、推進
9	環境対応品購入の推進	非該当

5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容-1/3

	項目	活動内容	責任者	組織
		電力使用量の削減	小須田	全員
1	二酸化炭素排出量の削減	ガソリン使用量の削減	神戸	全員
		節電の啓発および省エネ(設備の確認)	紺野	全員
		蛍光灯のプルスイッチによる間引き、照明器具清掃	紺野	全員
2	電力使用量の削減	エアコンの温度設定(冷房28℃ 暖房20℃)、空調の使用	紺野	全員
		扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用	紺野	全員
		事業活動おいて使用する設備(未使用時オフ)	酒井	生管
3	ガソリン使用量の削減	エコドライブ(急発進、急加速、アイドリングストップ)	神戸	使用者
3	ルプグ度用重の削減	用途に合わせて公共交通機関の優先利用	小須田	営業
4	オーバーホール二酸化炭素排出量の削減	製品のオーバーホール営業活動	小須田	営業
4	/ ¯ / ¯ / ¯ / ¯ / ¯ / ¯ / ¯ / ¯ / ¯ / ¯	経年劣化部品を交換して可能な限り再使用	中野	品管
5	廃棄物排出量の削減	抑制、再使用、再生利用の推進	紺野	全員
5	完 某 物拼山里切削帆	廃棄物の分別、再徹底、削減の推進	紺野	全員
		蛇口付近に節水の表示(自動水栓)	神戸	全員
6	水使用量の削減	生活用水以外は洗車など使用を控える	神戸	全員
		トイレルに音発生器「音消し」による無駄な水削減	神戸	全員
7	⊐ピ−用紙使用量の削減	両面印刷、両面コピーの推進、ミスコピー防止	神戸	全員
/	10	裏紙の使用、電子化、ペーパーレス化	神戸	全員
8	梱包材の削減	梱包材の見直し	中野	品管
O	1四 こうつ マノロッルの	梱包材の再使用、再生利用、推進	紺野	全員
9	環境対応品購入の推進	環境委対応品購入の推進	神戸	総務
J	ルス・プル ハコ ルロ 以中 ノヘマノ] 正 八正	購入品目の拡大、コスト把握	神戸	総務

5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容-2/3



5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容-3/3

氏 名	所属	役 割
依田 享	代表取締役社長	課題とチャンスの明確化、環境方針の設定、全体の評価と見直し等
小須田 竜哉	営業課	環境緊急事態対応責任者(緊急時の窓口)
辰本 靖	購買係	環境管理責任者、全体の把握・構築・運用、社長に報告
紺野 陽一郎	営業課	特別管理産業廃棄物管理責任者
神戸 祐子	総務係	防火管理者、環境負荷削減責任者、環境対応品購入の推進
全員	各部門	環境経営方針・計画の理解と実施

6. 環境経営目標の実績-1/3

全体

環境目標項目			ハリス 仕一世 ロ 本学 11日		2023年度			
垛块口保块口					実績値		評価	
二酸化炭素排出量	ka CO	総量		93,658		94,894	0	
一般 化火糸 外山里	kg-CO₂	削減量(率)	▲ 946	-1%	1,236	1%		
電力使用量	kWh	総量		247,009		245,837		
电力使用里	KVVII	削減量(率)	▲ 2,495	-1%	▲ 1,172	0%		
ガソリン使用量	kg	総量		334		1,060) ×	
カノリン使用里	ĸg	削減量(率)	▲ 4	-1%	726	218%	•	
オーバーホール	台数	総量		84		74		
/J —/\—/\	口奴	削減量(率)		同等	▲ 10	-12%	, ×	
廃棄物排出量	kg	総量		4,050		5,179)	
厌未 物孙山里		削減量(率)	▲ 41	-1%	1,129	28%	, ×	
水使用量	m³	総量		424		458	Δ	
小 使用里	m	削減量(率)	▲ 4	-1%	34	8%	Δ	
コピー用紙購入量	ka	総量		436		420		
コヒー用似牌八里	kg	削減量(率)	▲ 4	-1%	▲ 16	-4%		
梱包材購入量	ka	総量		1,896		2,441		
他已沙牌八里	kg	削減量(率)	▲ 19	-1%	545	29%	, ×	
環境対応品購入	円	G購入額	曄ス┡茲ο♬	購入比率85%以上		205,489	0	
¹	门	購入品総額	カスル イ る、	70以上	229,951	89%	6	
* 2022年度 二酸ル農夫の	排中区粉							

* 2023年度 二酸化炭素の排出係数

東京電力の調整後排出係数 =0.376 (kg-CO₂/kWh)

コメント欄 昨年度はコロナの影響も あり車の使用が減少した が、本年度は車の使用 も増え、大幅にガソリン 使用量が増えました。 原因としては、車を使用 する現調や出張の増加 が考えられます。

^{*} 環境対応品購入の実績 ※環境対応品購入比率(%)=グリーン購入額(¥)/購入品総額(¥)

^{*} 評価=○目標達成 (5%以内) / 評価=△まずまず (6%~10%) / 評価=×未達成 (10%以上)

6. 環境経営目標の実績-2/3

削減量(率)

削減量(率)

削減量(率)

削減量(率)

削減量(率)

総量

総量

総量

総量

総量

本社	環境目標項目		2023年度目標	票値	2023年度 実績値		評価	
						天視胆	į	計画
	一 二酸化炭素排出量	ka CO	総量		76,896		78,518	\circ
	一段化火糸拼出里	kg-CO₂	削減量(率)	▲ 777	-1%	1,622	2%	O
	 電力使用量	kWh	総量		202,857		203,591	\circ
	电力使用里 		削減量(率)	▲ 2,049	-1%	734	0%	O
	ガルリンは田里	ka	総量		265		848	.,
	ガソリン使用量	kg	业(法里/泰)	A 2	4.0/	F02	2200/	×

A3

41

A 4

4

-1%

84

同等

4,050

-1%

381

-1%

436

-1%

1.896

583

10

1,129

16

27

220%

-12%

5,179

28%

408

7%

420

-4%

2,441 29%

89%

205,489

74

X

Δ

0

 \bigcirc

梱包材購入量	kg	1/10 <u></u>				
		削減量(率)	▲ 19	-1%	545	
環境対応品購入 ※	Ш	G購入額	購入比率85%以」	L		
界規划心吅無人 公	П	購入品総額	牌人几乎05%以上	L	229.951	

^{* 2023}年度 二酸化炭素の排出係数 東京電力の調整後排出係数 =0.376 (kg-CO₂/kWh)

台数

kg

m³

kg

オーバーホール※

コピー用紙購入量

廃棄物排出量

水使用量

^{*} 環境対応品購入の実績 ※環境対応品購入比率(%)=グリーン購入額(¥)/購入品総額(¥)

^{*} 評価=○目標達成(5%以内) / 評価=△まずまず(6%~10%)/ 評価=×未達成(10%以上)

6. 環境経営目標の実績-3/3

第二 工場

理接日煙頂日				2023年度							
環境目標項目				実績値			評価				
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	総量			16,762			16,37	6	0	
		削減量(率)	▲16	59	-1%		▲386	-2%	_%		
電力使用量	kWh	総量		4	44,152			42,24	6	0	
		削減量(率)	▲ 44	16	-1%		1,906	-49	6		
ガソリン使用量	l.a	総量			69			21	2	×	
	kg	削減量(率)	A	. 1	-1%		143	206%	^		
オーバーホール※	台数	総量	非該当			非該当					
		削減量(率)	非該当			非該当					
廃棄物排出量	kg	総量	非該当			非該当					
		削減量(率)	非該当			非該当					
水使用量	m	総量			43			5(0		
		削減量(率)		0	-1%		7	179	x	×	
コピー用紙購入量	kg	総量	非該当			非該当					
		削減量(率)	非該当			非該当					
梱包材購入量	kg	総量	非該当			非該当					
		削減量(率)	非該当			非該当					
環境対応品購入※	円	G購入額	非該当			非該当					
		購入品総額	非該当			非該当					
* 2023年度 一酸化品表 <i>(</i>)	1排出区数										

^{* 2023}年度 二酸化炭素の排出係数

東京電力の調整後排出係数 = 0.376 (kg-CO₂/kWh)

^{*} 環境対応品購入の実績 ※環境対応品購入比率(%)=グリーン購入額(¥)/購入品総額(¥)

^{*} 評価=○目標達成(5%以内) / 評価=△まずまず(6%~10%)/ 評価=×未達成(10%以上)

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-1/30

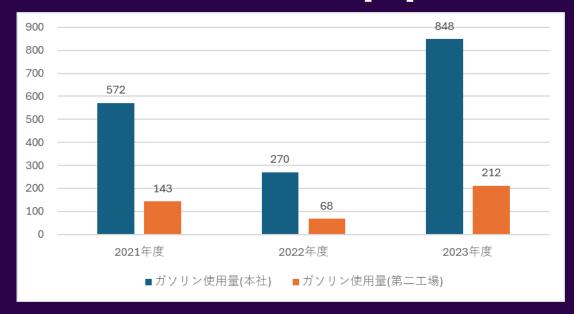


①-①二酸化炭素排出量の削減

(本社、第二工場)電力使用量 [kwh]



ガソリン使用量 [ℓ]



太陽光発電量は含みません。

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-2/30



①-②二酸化炭素排出量の削減

二酸化炭素排出量 [kg-co2]



原単価年度別実績



取組結果とその評価

単位:[KG-CO2]

目標値		実績値	
	93,658		94,894

評価 [〇]

目標値より1,236 [kg-co2] 1%増加

次年度の取組内容

引き続き必要なエネルギーを除き使用を 控えて削減致します。

27

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-3/30



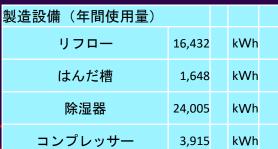
②-①省エネルギー

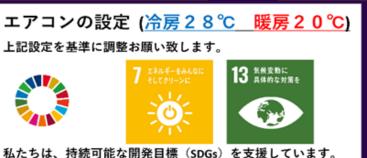
電力使用量(本社)

- 1.節電の啓発
- 2.蛍光灯のプルスイッチによる間引き
- 3.エアコンの設定 (冷房28℃ 暖房20℃)

- 4.扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用
- 5.事業活動において使用する設備(未使用時オフ)
- 6.設備の電力使用確認







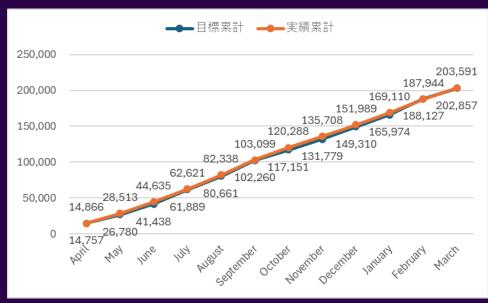
季節設備(年間使用量)					
加湿器	6,643	kWh			
エアコン	27,823	kWh			
年間使用量合計	80,466				



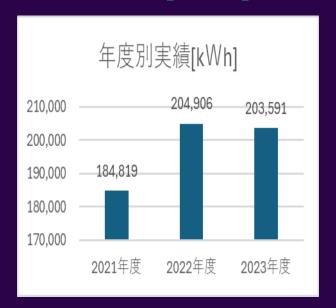
7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-4/30



②-②省エネルギー 電力使用量[kWh](本社)



年度別実績[KWH]



原単位年度別実績 (KWH/百万円)



取組結果とその評価

目標値 実績値 202,857 203,591

単位:[KWH]

評価[〇]

目標値より734 [kg-co2] 0.4%増加

次年度の取組内容

引続き各設備の電力使用量の確認、見直しを行い無駄な使用エネルギーを削減いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-5/30



上記設定を基準に調整お願い致します。







②-③省エネルギー

電力使用量(第二工場)

- 1.節電の啓発
- 2.LED灯のプルスイッチによる間引き
- 3.エアコンの設定 (冷房28℃ 暖房20℃)





2.LED灯のプルスイッチによる間引き

- 4.扇風機、アコーディオンカーテン、ブラインドの活用
- 5.事業活動において使用する設備(未使用時オフ)
- 6.設備の電力使用確認





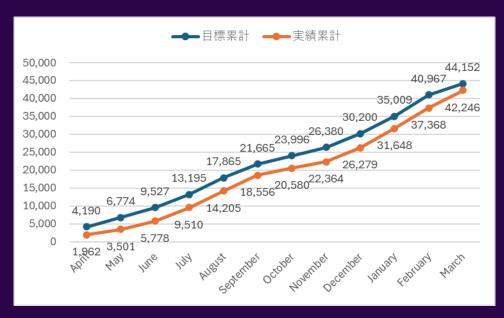
6.設備の電力使用確認



7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-6/30



②-4省エネルギー 電力使用量[kWh](第二工場)



年度別実績[KWH]



原単位年度別実績 (KWH/百万円)



取組結果とその評価

目標値 実績値 44,152 42,246

単位:[KWH]

評価[〇]

目標値より1,906 kg-co2] 4%減少

次年度の取組内容

引続き各設備の電力使用量の確認、見直しを行い無駄な使用エネルギーを削減いたします。



ガソリン

- 1.エコドライブ (急発進、急加速、アイドリングストップ) 2.用途に合わせて公共交通機関の優先利用









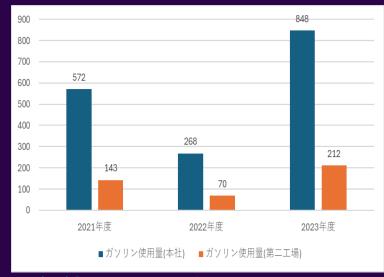
7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-7/30



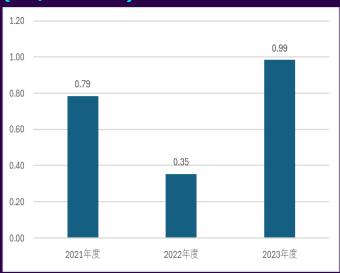
② - ⑤ **省エネルギー** ガソリン使用量[ℓ](本社と第二工場)



年度別実績[ℓ]



原単位年度別実績 (ℓ/百万円)



取組結果とその評価

目標値 実績値 334 1,060 単位:[ℓ]

評価[×]

目標値より726 [ℓ] 218%増加

次年度の取組内容

引き続き用途に合わせて公共交通機関の優先利用とエコドライブを推進いたします。 また、今年度より、燃費効率の良いハイブリッド車へ1台変更しました。



オーバーホール

1.製品のオーバーホール営業活動 2.経年劣化部品を交換して可能な限り再使用





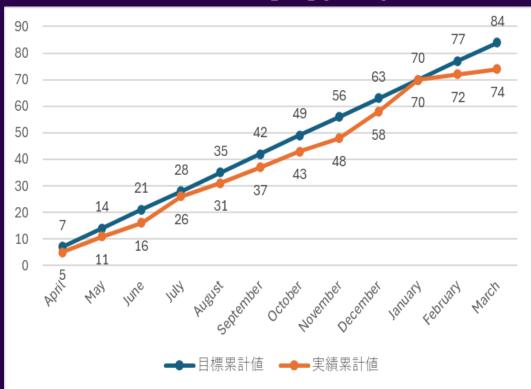


7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-8/30

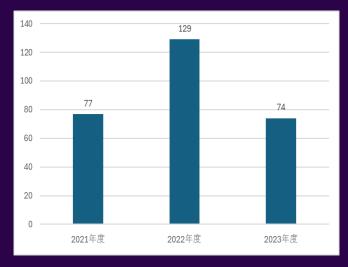


②-⑥省エネルギー

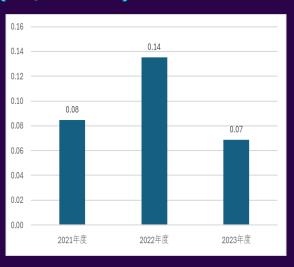
オーバーホール受注台数[台](全社)



年度別実績[台]



原単位年度別実績 (台/百万円)



取組結果とその評価 単位:[台]

目標値実績値8 47 4

評価[×]

目標値より 10[台] 減少

次年度の取組内容

オーバーホールの受注活動や、経年劣化部品を交換して可能な限り再使用する活動を継続いたします。

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-9/30







- ③-①廃棄物排出量の削減
- ◇不燃・可燃ゴミ
 - 1.分別の再徹底
 - 2.削減の推進



◇特管産廃 一時保管場所



◇一般廃棄物一時保管場所



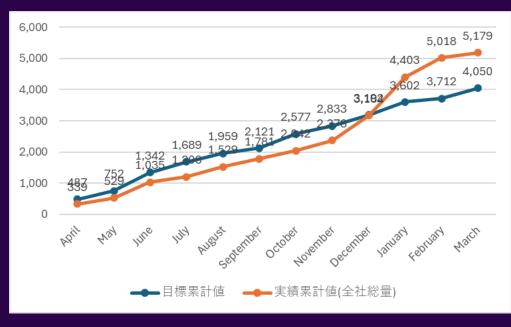
7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-1<u>0/30</u>



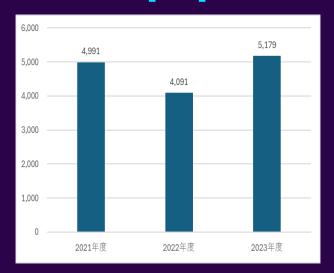




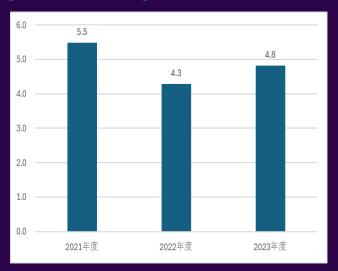
③-②廃棄物排出量の削減 廃棄物排出量[kg](全体)



年度別実績[KG]



原単位年度別実績 (KG/百万円)



取組結果とその評価 単位:[KG]

目標値 **実績値** 4,050 5,179

評価 [×]

目標値より 1,129 [kg] 28%増加

次年度の取組内容

次年度もゴミ分別の徹底、引き続き購入品の廃棄物排出量削減を推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-11/30



- 4-①水使用量の削減 ^{水使用量(本社)}
- 1.蛇口付近に節水の表示
- 2.生活用水以外は洗車など使用を控える
- 3.加湿器の水にポットの残り水を使用して無駄な水削減



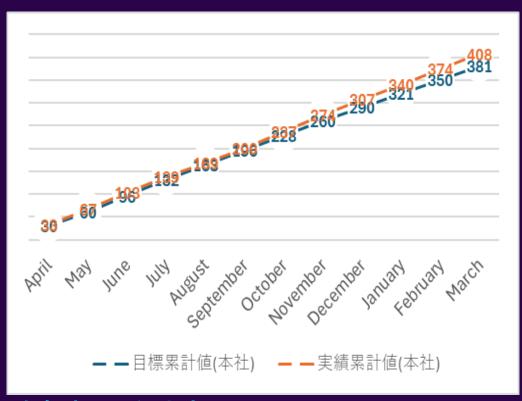




7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-12/30



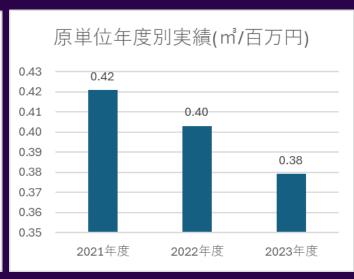
4-2水使用量の削減 ^{水使用量[㎡](本社)}



年度別実績[㎡]



原単位年度別実績 (㎡/百万円)



取組結果とその評価

目標値 実績値 381 408 単位:[㎡]

評価[△]

目標値より 27 [㎡] 7%増加

次年度の取組内容

必要な生活用水以外、トイレの複数回流しなど使用を控えるように推進いたします。

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-13/30



- 4-3水使用量の削減 ^{水使用量(第二工場)}
- 1.蛇口付近に節水の表示
- 2.生活用水以外は洗車など使用を控える





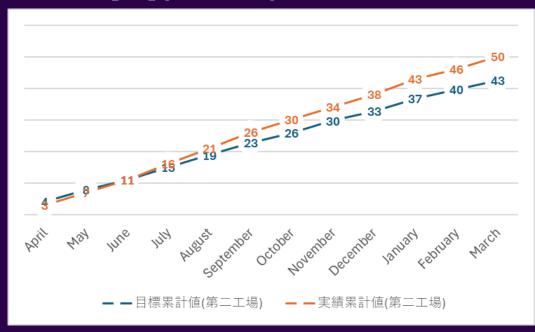


7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-14/30

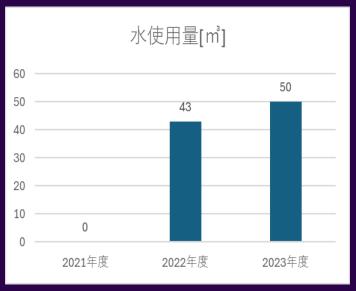


4-4水使用量の削減

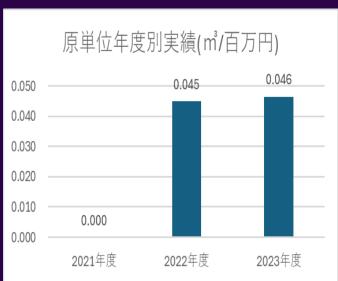
水使用量[㎡](第二工場)



年度別実績[㎡]



原単位年度別実績 (㎡/百万円)



取組結果とその評価 単位:[㎡]

目標値 実績値 43 50 評価 [×]

目標値より 7 [㎡] 17%増加

次年度の取組内容

必要な生活用水以外、トイレの複数回流しなど使用を控えるように推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-15/30







- ⑤-①コピー用紙購
- 本社コピー用紙保管分類設備
- 1.両面印刷、両面コピーの推進
- 2. 裏紙の使用















7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-16/30





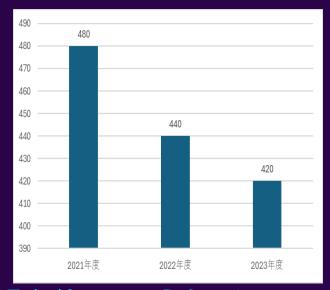


⑤-②コピー用紙購入

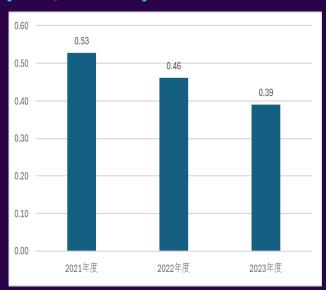
コピー用紙購入量[kg](全体)



年度別実績[KG]



原単位年度別実績 (KG/百万円)



取組結果とその評価 単位:[KG]

目標値 実績値 436 420

評価[0]

目標値より 16 [kg] 4%減少

次年度の取組内容

前年度同様に文書の電子化、裏紙の使用と両面印刷、両面コピーの取組を推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-19/30





- 6-①梱包材購入量
 - 本社及び第二工場梱包材置場
 - 1.梱包材の見直し
 - 2. 梱包材の再使用、再生利用の推進









7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-20/30



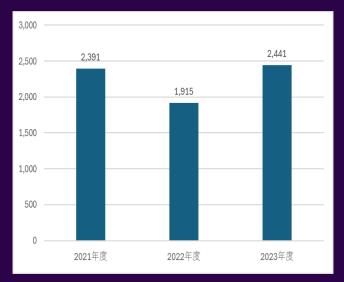


6-2梱包材購入量

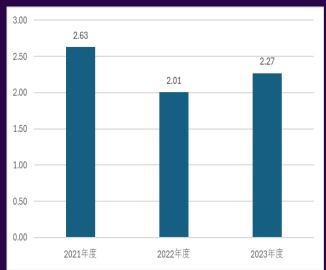
(全体) 梱包材購入量[kg]



年度別実績[KG]



原単位年度別実績 (KG/百万円)



取組結果とその評価 単位:[KG]

目標値 実績値 全体 1,896 2,441

評価[×]

目標値より 545 [kg] 29%増加

次年度の取組内容

更に梱包材の見直しや梱包材の再使用、再生利用を推進いたします。

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-21/30

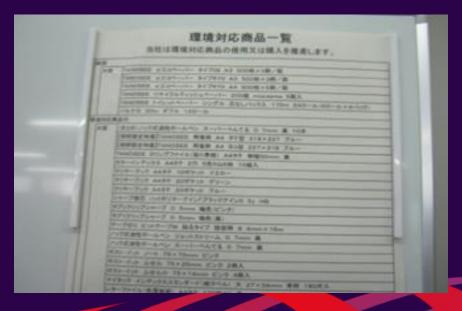


⑦-①環境対応品購入

環境対応品購入の推進

- 1.環境対応品購入の推進
- 2. 購入品目の拡大
- 3.コスト把握で効果を計る

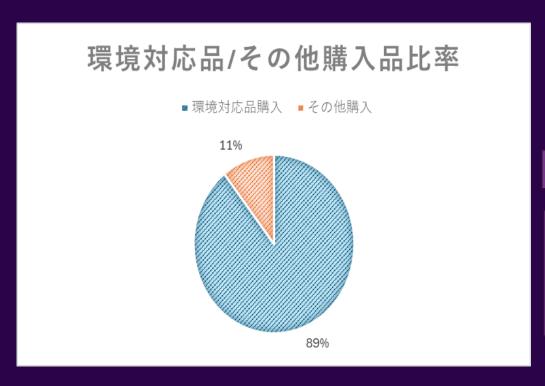




7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-22/30



⑦-②環境対応品購入



取組結果とその評価 単位:[¥]

購入総額 環境対応品購入額 229,951 205,489

(目標値:購入総額の85%以上)

評価 [〇]

環境対応品購入の推進として、本年度もほぼ目標値以上の89%となり達成致しました。

購入品目のコスト面もしっかり把握することが出来ました。

次年度の取組内容

環境対応品購入品目の拡大と除外品の削減に取組みます。

- 7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-23/30
 - 8-1マテリアルバランス

インプット

本年度も世界的に原材料や半導体不足の影響も有り当社も調達材料部品の長納期化に対応し調達量が増加したが、調達材料部品以外の購入は抑えられた。

アウトプット

本年度の温室効果ガス総排出量は前年度比0.31%の増加となりました。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-24/30

8-2マテリアルバランス

2023年度の INPUT

調達材料

電子部品

機構部品

製造調達

希釈剤

IPA

紙/梱包材

コピー用紙

梱包材(段ボール)

受注

26,603Kg

13,298Kg

192L

32 L

440Kg

2,480Kg

設計

購買

製造

検査

事務

2023年度の OUTPUT

製品

電子機器製品

34,998Kg

廃棄物

産業廃棄物

金属アラ

一般廃棄物

段ボール 一般紙 空き缶類 その他可燃 16 K g

1,540K g

2,441 K g

420 K g

181 K g

581 K g

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-25/30

8-3マテリアルバランス



7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-26/30



9-1その他の取組

太陽光発電



2023年度の年間太陽光発電積算量は、13,364 kWhとなりました。この数値は今年度5月の電力使用量と同等の発電量です。少量ながらも温室効果ガスの排出量削減と長期的な発電効果がでてきました。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-27/30



9-2その他の取組

環境情報の掲示



環境方針、環境目標を掲示

環境目標計測グラフは集計後に貼り換えて掲示

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-28/30

11 住み続けられる まちづくりを

9-3その他の取組

地域周辺との環境コミュニケーション活動





近隣の浅川土手沿いのゴミ拾い、美化活動の取組み。

7. 環境経営計画の実績·取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-29/30



9-4その他の取組

環境上の緊急事態の訓練



緊急事態に備えて、当建物で消防訓練を実施致しました。

7. 環境経営計画の実績・取組結果 とその評価、並びに次年度の取組内容-30/30



- 9-5その他の取組
- ◇生物の多様性の保全



本社玄関口の花壇に庭木を植えました。



水鳥の生息地の保護活動

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無-1/3

①-①環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法令・条約等	要求事項	適用施設・物質等	確認日	担当	遵守状況確認	評価	
廃棄物処理法	保管規準		2023/10/23	特管	掲示板		
	掲示板:60cm角以上		2023/10/23	環責	(産廃、特菅、保管場所)	0	
	(種類、氏名、連絡先)						
	飛散等防止			環責	飛散等防止		
	(飛散,流出,浸透,悪臭)		2023/10/23		(保管場所)	0	
	衛生管理	(金属、廃プラスチック)		環責	害虫発生防止		
	(害虫発生防止)		2023/10/23		(保管場所)	0	
	委託契約	特別管理産業廃棄物		環責	産廃:委託業者と再契約		
	産業収集	(IPA<イソプロピルアルコール>鉛半田)	2023/10/23		特管:委託業者と継契約	0	
	特別産廃収集運搬業者						
	特別管理産業廃棄物管理責任者			環責	特別管理産業廃棄物		
	の設置		2023/10/23			0	
	マニュフェスト交付			環責	産業廃棄物管理交付等	0	
	知事提出		2023/10/23		状況報告書		
	写し保管						

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無-2/3

①-②環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

	業務用エアコンの簡易点検実施	エアコン内外機		総務	定期的に点検	
フロン排出抑制法			2023/10/23	環責		0
	工場設置(知事許可)	工場設置許可証	2023/10/23	総務	基準遵守	
東京都環境確保条例	適正管理化学物質	適正管理化学物質の使用量等報告書		環責		0
	指定数量未満の危険物の貯蔵	IPA(第4類引火性液体)	2023/10/23	防管	貯蔵所、作業場所で取扱	Ο
東京都火災予防条例	及び取扱い		2023/10/23	環責		
宋示即入火 7 则未例	少量危険物貯蔵取扱所の位置				基準遵守	
	構造及び設備					

- 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無-3/3
- ②違反、訴訟等の有無

当社が適用する環境関連法規制について、環境マニュアルに規定する「環境関連法規制・条例・その他の規制登録表」により2023年4月1日から2024年3月31日までの状況を確認した結果、全社関係当局から違反等の指摘は有りませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直し・指示

全体評価

今年度の活動も昨年度に続き、原材料不足により調達部品の長納期化も有り、生産工程や営業活動にも影響が出たが売上高は目標達成する事ができた。しかし、品質面から終息部品や長納期部品の保管にかかる電力使用量が増え未達成となった。 また、第二工場の稼働も本格的に稼働し、新たな取組として E A 2 1 活動と共に省エネや持続可能な開発目標(SDGs)を支援する取組を全部門に定着する様に周知した。

次年度の取組

次年度は当社としてOEM製品の部品廃品種に伴う製品再設計と自社製品のリニューアル設計製品の把握をすること。第二工場の取組も継続的に行うこと。 また、新たに変えた LED照明と車のガソリン使用量の成果確認をすること。 環境経営目標にある未達成の原因を把握し達成に向けて 改善すること。

2024年5月27日 株式会社ヒノックス 代表取締役社長 依田 享

10. 環境経営レポートの公表と活用

2005年度より、当社ホームページにて公表掲載中アドレスは下記 $\downarrow \downarrow$

URL: http://www.hinox.co.jp/ecoaction/

または、エコアクション 2 1 中央事務局ホームページの環境 レポートはこちら \downarrow \downarrow

URL: http://www.ea21.jp/list/pdfn/0000404.pdf

以上